

原健太郎 木版画展 Deep Sea Chord- 深海和音 - 開催のご案内

Kentaro HARA Woodblock print exhibition



【展覧会詳細】

会期 | 2022年7月30日(土)-8月7日(日)

時間 | 12:00~18:00

休廊日 | 8月4日(木)

会場 | Gallery Heptagon (ギャラリー・ヘプタゴン)

〒602-8175 京都市上京区下立売智恵光院西入中村町 523

TEL : 080-7583-3388 info@heptagonworks.com www.heptagonworks.com



このたび、ギャラリーヘプタゴンでは、原健太郎 木版画展「Deep Sea Chord -深海和音-」を開催いたします。

原健太郎は、色と形の偶然性を用いて表現する、モノタイプによる制作が主体の版画作家です。彫刻的で大胆なストロークの彫りが特長で今回の展覧会では「深海で聞こえる和音」を想像し、形にします。熊本県出身でアメリカ・モンタナ大学で版画を学び、陶芸家の父のもと陶芸をも学んでいるという経歴の持ち主。自転車とギターをこよなく愛し、自然に囲まれた東京・青梅の工房で制作を続けてきました。これまでは「山」が主題であることが多かった原が深海へと視点を移します。関西では初の発表となります。

原健太郎 木版画展 Deep Sea Chord- 深海和音 - 開催のご案内

Kentaro HARA Woodblock print exhibition

作家ステートメント

無数の波 潮のうねり
海底からの響き
遠い彼方から聞こえる不思議な和音
深海で奏でられるDeep Sea Chord

私の作品制作には音楽が欠かせません。
自分が版木を彫るリズムが、いつの間にか音楽と調和し、
作品の世界に没入していく感覚があります。

それは、自然の懐に深く深く入り込んでいくような感覚です。

これまで、慣れ親しんだ山を作品のテーマとすることが多かったのですが、
今回の作品は、自分にとって想像の世界である「深海の音」をイメージして制作しました。

インクの濃淡は 音の強弱のように
版の重なりは 和音のように
白い余白は 静けさや余韻のように

新たな試みでしたが、
私の想像する深海の音の世界が表現できたように思います。

自然が奏でる音を、少しでも感じていただけたら幸いです。



GALLERY HEPTAGON
HEPTAGON WORKS GALLERY and LIVING

Press Release
2022.6/30

原健太郎 木版画展 Deep Sea Chord- 深海和音 - 開催のご案内

Kentaro HARA Woodblock print exhibition



『Getting there』
油性木版／和紙 720×450mm
(2022)

他、作品等ははこちらから→ <http://kentarohara.com>



原 健太郎 プロフィール

【略歴】

- 1977年 熊本県出身 陶芸家の長男として生まれる
- 1999～00年 米国・モンタナ大学にて美術科版画専攻の教授アシスタントとなる
- 2000年 米国・モンタナ大学芸術学部美術科版画専攻卒業
- 2001年 熊本県宇城市の実家「構成窯」にて陶芸を学ぶ
- 2016年 東京都青梅市に移住
- 2017年 東京都青梅市さくらファクトリーに版画工房を構える

【経歴】

- 2001年 米国・モンタナ州 ヘレナ空港に木版画「私の知る場所」が熊本県より寄贈される
- 2002年 米国・ニューヨーク アートスチューデントリーグにて版画(モノタイプ)制作する
米国・ニューヨーク グリニッチ ハウス ポットリーにて陶芸研修、ワークショップに参加する
- 2008年 版画と日本舞踊のコラボレーション、舞台を演出する
- 2009年 NHK熊本 くまもとの風「玄海発見伝 版画家 原健太郎」に出演
- 2010年 陶器・陶板・版画展「The Beat of The Earth ～地球の鼓動～」(阿蘇白水郷美術館)にて
ドラマ、オーストラリア原住民の民族楽器・ディジュリドゥとの即興版画制作のコラボライブを開催

【展歴】

- 2001年 熊本県立美術館分館にて「私の夢の夢」木版画展を行う
- 2002年 ゲール マーティン ファインアート(ニューヨーク)にてグループ展を行う
- 2005年 香港プリンジクラブにて「日港交流年2005年」に一環としてモノタイプ・陶板「アジアの密度」展を行う
- 2009年 ANA 熊本全日空ホテル ニュースカイのロビーに版画を展示
- 2010年 阿蘇白水郷美術館(熊本県南阿蘇)にて「The Beat of The Earth ～地球の鼓動～」陶器・陶板・版画展を開催
- 2012年 アーデルハウス(熊本県嘉島町)にて版画と陶展「6つの季節」を開催
- 2013年 木斛邸(熊本市東区)にて、陶器・版画展「Walking in the Forest 杜の古道」を開催
- 2020年 ギャラリーKINGYO(東京都文京区千駄木)にて、グループ展「9月の版画展」(ギャラリーKINGYO主催) 参加
- 2020年 ギャラリーKINGYO(東京都文京区千駄木)にて、木版画展「私の知る山」を開催
- 2021年 ギャラリーKINGYO(東京都文京区千駄木)にて、木版画展「Slow motion」を開催

【入選・受賞歴】

- 2002年 九州電力若手工芸家国内外派遣研修制度の奨学金を得る
第20回ブレイディアス現代アート展(ニューヨーク)で陶板「花櫻」入選
- 2017年 東京都青梅市立美術館主催 ビエンナーレOMEにて版画「The Beginning of start」入選
- 2021年 第8回 山本鼎版画大賞展にて木版画「裏山からの視線」入選